

### 3/16 とっさの手当て学ぶ

置戸中学校の新3年生を対象とした救急救命講習が3月16日、同校で行われました。講習は、保健体育の授業の中で実施され、生徒は心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。講師を務めた消防署置戸支署の川村宣博救急救命士は「私たちは、いつ、どこで、けがや病気におそわれるか予測できません。もしものときにはぜひ今回の経験を生かしてほしいです」と話していました。



### 3/25 元気にピンポン卓球教室

春休み小学生卓球教室が3月25日から27日までの3日間、スポーツセンターで行われました。初日となったこの日は小学生22人が参加し、北見市卓球協会の小田央朗さんからラケットの持ち方やボールの打ち方などの基本技術を教わりました。会場では、アシスタントの北見柏陽高校卓球部員によるスピード感あふれるラリーも披露され、参加した児童からは大きな歓声が上がっていました。



### 4/3 熱戦、春季ミニバレー大会

春季町民ミニバレーボール大会が4月3日に開幕し、会場のスポーツセンターでは選手たちが熱の入った試合を展開しています。今大会には、混合の部に12チーム、女子の部に8チームがエントリー。リーグ戦の初日となったこの日、選手たちは絶妙なトスから鋭いスパイクを放ったり、息の合ったブロックを見せるなど、さわやかな汗を流しながら仲間との交流を楽しんでいました。



### 4/7 交通事故防止へ一丸

4月6日から15日までの「新入学（園）期の安全旬間」に伴う街頭啓発が実施されました。この日は、置戸神社で安全祈願を行い、冷たい風が吹く中、交通安全協会の皆さんが街頭に立ち、「旗の波」による啓発運動を実施。特に、新入学期の子どもたちの交通事故防止や、スピードの出し過ぎ防止についてドライバーたちへ強く呼びかけました。

